



ハヤブサ

ニュース No.46

絶滅危惧種
京丹後のハヤブサ

発行 米軍Xバンド レーダー基地反対・京都連絡会

連絡先 〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 大湾 宗則

電話&FAX 075-467-4437

郵便振込口座 00950-9-303127 名義 京都連絡会

基地に頼らない京丹後を！ 永井友昭さんを応援する 京都の集い

駒井



「永井友昭さん（京丹後宇川の風・代表）を応援する京都の集い」が3月8日、京都府部落解放センターで開かれ、33人が参加しました。

4月26日投開票の京丹後市市議会議員選挙に、永井友昭さんが「基地経済に頼らず生き続けられる京丹後市の再生」を掲げて無所属で立候補されます。永井さんを何としても当選させようと「米軍 X バンドレーダー基地反対・京都連絡会」や永井さんを支持する団体・個人で「永井友昭さんを応援する会」が結成されました。

集会は最初に、京丹後出身者で「永井友昭さんを応援する会」会長の上岡修さんが「永井さんが多くの住民の支持を得て当選すれば私たちの運動も大きく広がり、これからこの闘いに展望が開けると考えている。」とあいさつをおこないました。

永井さんのビデオメッセージが映された後、「応援する会」事務局の池田高巖さんが京丹後・宇川の現状について報告をおこないました。続いて地方自治と議員の役割について杉谷伸夫

さん（向日市市議会議員）、「地元住民との交流を通して」と題して中塚智彦さん、労働者の立場から「ユニオンネットワーク・京都」の服部恭子さんがそれぞれ発言しました。「応援する会」からの行動提起を駒井高之がおこない、最後に「応援する会」への協力の訴えを瀧川順朗さんがおこないました。今後も「応援する会」へのご協力をお願いします。当日のカンパ感謝致します。

永井さんの政治団体「京丹後宇川の風」へ カンパ(個人献金)のお願い

カンパは、「京丹後宇川の風」ニュースの新聞折込に使用します。

名義：京丹後宇川の風

番号：00930-1-197306

カンパ（寄付）は個人のみ。団体献金は禁じられています。

外国籍の方は公職選挙法の関係でカンパできません。（カンパの合計が5万円以上の方は政治資金報告書に氏名・住所・職業の報告義務があります）。

峰山町一帯にポスティングを実施 京丹後市役所に抗議申し入れ

池田



京丹後市庁舎前での抗議と要請行動



市庁舎前 アピール

3月10日、この日はもともと予定していた京丹後訪問をより多くの人に呼びかけ、京丹後市の中心部にある峰山町一帯に、「永井友昭さんに

聞く」という内容でつくられた京都連絡会のビラのポスティングしました。21人、車5台と多くの方々に参加していただきました。

まずは3月定例議会が開催されている京丹後市役所前へ。市議会事務局に抗議申し入れ書を提出した後、あらためてそれを市役所前で読み上げ「京丹後市は住民の『安全・安心』、『約束』を守れ!」、「Xバンドレーダー基地を撤去せよ!」とシュプレヒコールをあげました。

その後、5つのグループに別れてポスティングを開始。約3時間、それぞれが峰山町の一軒一軒をまわってビラの配布を行いました。

京都を出発した頃には降っていた雨も、京丹後に着いた時には気になるほどのものではなくっており、途中短い時間だけ多少強い雨に降られましたが、基本的に傘を差さずにポスティングできたことは幸いでした。この日、だいたい峰山町の約8~9割の世帯にポスティングできたのではないかと思います。

ビラポスティング途中の参加者の一人が「京丹後宇川の風」の宣伝カーで峰山町内を辻説法中だった永井友昭さんに出会ったそうです。エールを交換し、京都連絡会のビラも何十部か手渡しておいたということでした。

永井さんが立候補する京丹後市議選が近づいています。住民の「安全・安心」を確保する取り組みを前進させ、基地に頼らないでも安心して暮らしていける京丹後をつくるのが、基地撤去の展望を切り拓いていくことにつながります。京丹後と京都市内をつないで、そのための取り組みを進めていきたいと思っています。次は3月24日に久美浜町でのポスティングを行う予定です。

永井友昭さんを応援する会の行動予定 ボランティアを募集しています

次回

京丹後市内 ビラ ポスティング

3月24日(火) 8:30 河原町五条西Gスタンド前

ナビ付自動車持ち込み大歓迎

参加可能な方は池田まで 090-7108-5508

民衆の国際連帯で 東アジアの平和をめざす 5・10円山集会

集会実行委員会事務局 山本

5月10日の「民衆の国際連帯で東アジアの平和をめざす5・10円山集会」まで、いよいよあと二カ月弱となりました。あらためて円山集会の成功に向けて奮闘することを呼びかけます。

3月12日の円山集会第四回実行委員会で集会構成の概要が固まりました。この集会は、どなたか著名な方の講演を中心としたものではなく、在日コリアン・滞日外国人をはじめとした当事者からの訴えや闘いの現場からのアピールを中心として、実行委員会に参加する団体・個人が主体となるような集会として開催されます。

そして、この集会のテーマである東アジアの平和や朝鮮植民地支配の謝罪と賠償をめぐるのは、在日コリアン・滞日外国人と日本人の立場は異なります。その立場の違いを踏まえて在日コリアン・滞日外国人からの訴えと日本人側のそれに対する「応答」となる発言を組み合わせ、円山集会は集会があたかもひとつの劇となるかのように構成されたものとなります。新しい試みですが、ぜひ成功させて豊かな内容の集会としていきたいと思っています。

WHOがパンデミックと宣告した新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大のもとで、米・トランプ政権など欧米のいくつもの政権が「非常事態」「緊急事態」を宣言し、国境の閉鎖・移動の制限や「50人以上の集会の自粛」(米国)など戒厳令的な政策が次々と実施されています。安倍政権もまた新型インフルエンザ対策特別措置法の対象に新型コロナウイルス感染症を追加し、いつでも「緊急事態宣言」が可能となりました。安倍は「この事態のもとでは与党も野党もない」と翼賛体制を推進していますが、そのような事態においてこそ支配階級と民衆の階級的利害の対立が先鋭になっていきます。

5・10円山集会の賛同団体・賛同人をさらに拡大し、集会の成功に向けてともに頑張りましょう。3月下旬には、印刷ビラも発行されます。あらゆる機会に円山集会への結集を呼びかけましょう。



永井友昭さん 選挙 Q&A

大 湾

Q 「京都連絡会」が呼びかけて「永井友昭さんを応援する会」が立ち上げられましたね。

なぜ今回、永井さんを応援をすることになったのですか？

A 基地反対闘争は、「基地反対」と言ってゲート前や京丹後市長に抗議することも大切ですが、それだけでは基地建設反対の前に立ちふさがる巨大な「壁」を崩すことができないということを知っていました。

それは地元の議会が受け入れた京丹後市民の現状と背景を変革し、基地がなくとも人々が暮らせるようにならなければ基地は無くせないのです。ただこれまで私たちは、永井さんを中心とした「憂う会」の人々と連帯して進めてきましたが、「憂う会」は共産党系ということで共産党支持者以外の住民に広く浸透することができませんでした。

それを克服するために今回、永井さんは「憂う会」とは別に、新しく米軍再編交付金に頼らない京丹後市の町づくりなどの政策を掲げた「京丹後宇川の風」という政治団体を立ち上げ、京丹後市議会選挙に立候補を決心されました。

私たちはこの6年間、永井さんと行動を共にして信頼関係があり、永井さんの政治姿勢に共感して応援することになったのです。

Q 永井さんが勝利して市会議員になれば基地撤去闘争は前進するのですか？

A 大きく前進します。まず、①当選するということは京丹後市に1,000人以上の人々が「米軍再編交付金に頼らない京丹後市づくり」に賛成したこと、その人々と連絡がとれるということです。②「京丹後宇川の風」に結集する人々と自由に討議し、彼らが担うこれからの京丹後・宇川の町おこしに私たちが協力して進めることができます。③議員は、市の課長や係長・職員や市議会事務局を通して必要な聞き取りや資料が手に入ります。教育・福祉・観光・交通・京丹後の農業・漁業・林業・工業の現状から人々の暮らしの現状を把握できます。資料やこれらの現状把握に基づいて学者や学生のボランティアの協力を得て、京丹後・宇川の農地再検証の上でどんな作物や特産物が可能か、山や林業、漁業の復興だけでなく、観光産業についても国定公園やジオパーク、丹後王国時代の歴史

的遺産を含めた海・山・美しい浜辺を統一的にとらえた観光産業設計が可能になります。

④ただ、高齢化が進んでいる京丹後・宇川では、個人経営の復活は不可能です。可能なのは、(構想段階ですが)当面それぞれの農地の地権者が「所有権」を保持しながら生産協同組合を設立し、生産から流通・卸・販売まで一貫した共同事業として進める方法が最適だと思います。

将来的には、土地や山林、漁業権なども所有権を保持しつつ供出し、京丹後の子供たちや京丹後に住みたいという人に定住して働く場所を提供できる方法を考えることだと思います。

企画や収入の配分もこの協同組合でなされるでしょう。⑤住民の請願権の受け入れ紹介議員になることができます。⑥米軍、防衛省と直接交渉したり、必要なら市議会として米軍基地、自衛隊基地への立ち入り調査を要求することもできます。⑦永井さんの日常活動は、議会と個別に住民を訪ね、市政への声を聴く住民との座談会、それらを政策化して街頭宣伝、市政報告会や議会活動日誌(ニュース発行)など様々な活動が可能になります。市議会議員には、歳費として月361,000円あり、この公費を基に永井さんの活動が保証されるのです。

Q 大衆運動との関係はどうなるのですか？

A これまでの直接民主主義に基づく大衆的な基地反対闘争はさらに大きく前進させます。

米軍や防衛省が住民に対して約束してきたことをすべて反古にしていることへの抗議は住民の支持がありますのでさらに大きく進めます。

議会へ永井さんを送り込むことは永井さんの活動を通して間接民主主義を徹底して活用することですが、それは直接民主主義(大衆的社会運動)の発展に寄与することが基本です。

以上のように米軍 X バンドレーダー基地反対の闘いは、「基地に頼らない町おこし」をする事業を「都市の労働者-市民と地元農林漁村の生産者」が連帯して取り組むことによって勝利の道を拓くことになると確信しています。

Q このような選挙を今まで聞いたこともしたこともありません。希望というか展望が見える確信が湧いてきました。私も行動に参加したくなりました。

A この闘いは辺野古や高浜などの闘いの参考になると思っています。直近では3/24に京丹後へ出かけてビラ配布があります。また選挙(4/26)が近づいたらいろいろ企画があり、お知らせしますのでよろしくお願ひします。

Q ありがとうございます。了

4/28を迎えるにあたって

大湾宗則（京都沖縄県人会・元会長）

4/28？「それはNo Base!」の主要な課題だろう？

そうでしょうか？ 敢て沖縄県人会員として言わせてもらいます。

もともと2013年までは、沖縄闘争が主だったのです。2013年に米軍Xバンドレーダー基地が京丹後・宇川地区に配備が決まってから私たちは、「沖縄にいらぬものは京都にもどこにも基地はいらぬ」と申し合わせて「会」を立ち上げました。

朝鮮敵視(排外主義)に反対し、京都・近畿という地元の米軍Xバンドレーダー基地建設を許さない闘いです。

しかしこれは沖縄闘争から朝鮮敵視反対を掲げて安易に「国際連帯」への乗り移りではなかったはず。地元の米軍基地撤去闘争をしっかり踏まえて全国の仲間と連帯し、沖縄・辺野古新基地建設に反対する運動を強く進めつつ韓国の民衆と国際連帯して「東アジアの平和」を勝ち取ろうと確認してきたはず。

沖縄問題は、「No Base! 沖縄とつながる京都の会」に任せて、そのお付き合い程度に関わるといふ代物ではなかったはず。

「京都連絡会」にもし「戦略的」な弱点があるとすれば、それも決定的な弱点があるとすれば沖縄闘争、とりわけ現在の辺野古新基地建設阻止へのかかわりではないでしょうか。

戦後復活し成熟した日本帝国主義は、2015年、日米(安保)両政府が日米新ガイドラインで「東アジア防衛は日本の任務」と確認して以降、東アジアを中心に世界に広がる日本独占資本の海外権益(資本投資)防衛のために独自の軍拡と改憲を進めています。

日本の権益防衛のための海外派兵体制は、前進基地としての辺野古新基地(建設)を軸に沖縄諸島一帯から萩や秋田、京丹後に至る日本列島全体に自衛隊の配備・拡張が進んでいます。

【沖縄・辺野古】は、日米安保の要であり、日本が朝鮮・中国敵視する排外主義の温床であり、自衛隊派兵の出撃拠点です。辺野古の建設の進捗と改憲・軍拡は並行した戦略問題なのです。

4.28は「**沖縄の屈辱**」として理解されてきました。対日講和条約第三条で沖縄が米軍政下に、日本が独立した日としてとらえられています。しかし、4/28に発動された対日講和条約と日米安保は、1950年の朝鮮戦争真っ最中で、日本が国家再建の戦略として朝鮮、中国敵視の「反共の砦」を受け入れた結果なのです。

4/28は、決して「沖縄の屈辱」だけではなく、同時に、日米安保に基づいて朝鮮・中国敵視政策・排外主義という国策に日本の労働者人民が屈服させられたのです。その結果、憲法違反の自衛隊と軍拡を強制させられたという意味で「(沖縄を含む)日本列島に生きる人民の屈辱」とつかむべきです。そうしたら4/28が「自らの屈辱」で沖縄問題という「他人事」ではなくなるはず。

以上の理由から、今、日本政府は、朝鮮に対する軍事的経済的制裁、そして韓国への元徴用工問題の解決を巡って韓国への経済制裁を発動しています。これらに対して「東アジアに平和を」掲げて日韓、日朝民衆連帯が取り組まれています。辺野古新基地建設など沖縄連帯方針を欠いた「国際連帯」は空虚です。

辺野古は今、軟弱地盤の埋め立て設計変更を巡って正念場にあります。辺野古を闘い抜き、勝たずしていかなる国際連帯の展望があるのか! **心して4/28、5/10集会を成功させましょう。**

「街なかピラ」の取りくみ

報告

第93回 2月20日(木) 山科「柳辻」 8人

第94回 3月13日(金) (左)高木町周辺 7人

◆どちらも初めての場所でしたが、よく受け取って貰えました。両日とも暖かくいい天気でした。

◆「私は改憲派だ。野党は国会で揚げ足ばかり取っている」(50代?女性) —安倍がウソにウソを重ねているからですよー。

◆「興味ありません」(50代?女性)

◆「桂にも基地はある」(60代?) —自衛隊です。こちらは米軍基地です。「知らなかった」

◆「ダンナが間人出身。遠いよね〜」(女性)

◆ずっと立って居た男性にピラを勧めたら「僕は警察官、仕事中は受け取れないんです」…通行車の違反行為を取り締まり中の警官でした。…

お知らせ

第95回 3月26日(木) 四条大宮周辺

集合場所は四条大宮交差点の南東角。

第96回 4月3日(金) 烏丸北大路周辺

集合場所は烏丸北大路交差点の西南角。

第97回 4月14日(火)(伏) 藤ノ森周辺

集合場所は京阪「藤ノ森」駅 東口。

時間はいずれも11:00~12:00です。

090-5672-1597 (白井)

4/28「沖縄屈辱の日と日米安保を問う」集会

18:30 ひとまち交流館

ゲスト 安次富浩さん(ヘリ基地反対協)

仮題 設計変更許さず埋め立て阻止!

参加費 500.-

主催 No Base! 沖縄とつながる京都の会

共賛 辺野古埋め立て反対京都実行委員会

(米軍Xバンドレーダー基地反対京都連絡会)

新しい企画

3/27(金)19:00 平和宣伝会議 きょうとユニオン

3/28(土)13:30 春闘決起集会 東山いきいき

4/16(木)共同街宣 18:30 京都タワー前

辺野古埋め立て反対京都実行委員会

4/15~25 沖縄辺野古派遣団(4/16集中抗議行動)

4/19(日)京丹後市議会議員選挙告示 26日投票

ポスター及び証紙貼り(18日から泊まり込み)

5/14~23 沖縄辺野古派遣団(平和行進と埋め立て阻止行動)

参加希望者は南野まで 会員補助あり

5/17(日)老朽原発動かすな!大集会 in 大阪